

株 主 各 位

東京都品川区西五反田八丁目 8 番20号

株式会社 **レナウン**

代表取締役社長 北 畑 稔

臨時株主総会招集ご通知

拝 啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申しあげます。

さて、当社臨時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申しあげます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいまして、同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、平成22年7月28日(水曜日)午後5時までに到着するよう折り返しご送付くださいますようお願い申しあげます。

敬 具

記

1. 日 時 平成22年7月29日(木曜日)午前10時から(開場午前9時)
2. 場 所 東京都港区高輪三丁目13番1号
グランドプリンスホテル高輪
地下1階 プリンスルーム
3. 会議の目的事項
決議事項
第1号議案 第三者割当による募集株式発行の件
第2号議案 取締役3名選任の件

以 上

-
- 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。
 - 株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.renawn.com>) に修正内容を掲載させていただきます。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 第三者割当による募集株式発行の件

会社法第199条の規定に基づき、以下の要領にて第三者割当による募集株式を発行することにつき、ご承認をお願いするものであります。

1. 募集株式の内容

(1) 募集株式の種類	普通株式
(2) 募集株式の数	33,333,333株
(3) 払込金額	1株につき120円
(4) 払込金額の総額	3,999,999,960円
(5) 増加する資本金額	1,999,999,980円
(6) 増加する資本準備金額	1,999,999,980円
(7) 払込期日	平成22年7月30日
(8) 募集の方法	第三者割当の方法によるものとし、山東如意科技集团有限公司に33,333,333株を割り当てる。

2. 第三者割当による募集株式発行の理由

1902年創業の当社は、約一世紀にわたりアパレル業界をリードし、日本のファッション業界発展の歴史とともに歩んできたと自負しております。当社は、これまでの歴史を通してお客様からいただいた「品質のレナウン」「信頼のレナウン」というおことばを大きな財産として、「感性創造企業」という企業理念のもと、お客様の視点で考える姿勢を徹底して、皆様方の新鮮で心豊かな生活づくりに貢献すべく邁進してまいりました。近年は、営業赤字を生んできた体制から、事業の黒字化に向けて抜本的に転換するため、不採算事業や一部のブランド事業からの撤退、優良ブランドへの経営資源の集中に鋭意取り組んでおります。このような中、当社は成長戦略の一環として、今後も高い成長が見込まれる中国を重点市場として位置づけており、金融危機の後、中国政府の内需拡大による景気刺激策によって力強い回復を見せている中国市場におけるあらたな拠点の構築が、今後の当社の成長拡大を実現する上で重要であると考えております。

一方、山東如意科技集团有限公司（以下、如意といいます。）は、中国において高品質かつコストメリットのあるアパレル原料及び製品の供給力及び販売ネットワークを保持し、複数の優良ブランドを傘下に持つ中国の紡績企業グループ最大手の一つであります。如意は、当社のブランド・企画力、製造面における品質・管理、販売サービス等のノウハウを高く評価しており、如意が展開する欧州ブラ

ンドを日本国内の百貨店において展開し、さらに衣料品の製造・販売に関する技術面において当社と相互に協力することにより、日本市場における新たなマーケットを創出することを企図しております。

上記の背景を踏まえ、当社は如意との間で、平成22年5月24日付で資本業務提携契約を締結いたしました。今後強固な提携関係を確立することにより両社の強みを活かして、日本国内のみならずアジアを中心とする販売網の構築を行います。特に中国においては、如意の持つ経営資源を活用しながら販売・物流ネットワーク及び生産体制を構築することにより、当社の収益の拡大及び製品原価の低減を早期に図ることが可能になると考えております。

また、如意との提携の一環として資金調達を行うことにより財務基盤を安定させ、ダーバンを中心とする基幹ブランドに経営資源を投入し、既存ブランドの価値向上を実現することで収益拡大を図る一方、事業投資を積極的に進めることによって新たな成長基盤を構築いたします。財務基盤の強化を図りつつ、経営の効率化と事業投資を積極的に進めるためには、迅速かつ確実性のある方法により資本性の資金調達を行って自己資金を確保する必要がありますが、第三者割当の方法による資金調達は、公募増資又は株主割当での発行に比して一定規模の資金を迅速かつ確実に確保することができる方法であると考えております。

このような趣旨から、本総会において、株主の皆様から本議案が承認されることを条件に、如意に対する本件第三者割当を行い、如意との間の資本業務提携を開始することといたしました。

本件第三者割当により発行済株式総数が増加することとなり株式の希薄化が生じますが、当社としては、上記のとおり、如意との間で今後強固な提携関係を確立することによって如意との事業シナジーを創出することが当社の企業価値向上に寄与すると考えられること、また、迅速かつ確実性のある方法により資本性の資金調達を行うことにより財務体質の強化を図りつつ、経営の効率化及び国内外事業による収益力の強化施策を迅速に実施することが可能となると考えられることから、本件第三者割当が既存株主の皆様にも十分な利益をもたらすことができると判断いたしました。

3. 募集株式を引き受ける者に対して特に有利な払込金額で募集株式を発行することを必要とする理由

世界経済が米国金融不安に端を発する不況から脱しつつあるものの、景気回復の動きは鈍く、個人消費の大幅な冷え込みが続く中、アパレル業界は全体として厳しい状況下にあります。当社は店頭起点のモノづくりに取り組みながら、収益基盤を強化すべく、不採算

ブランドからの撤退、非効率店舗の再編、保有不動産の売却や事業所集約、雇用調整等を実施してまいりましたが、引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されております。

当社が上記の現状に対処しつつ、中長期的な成長戦略を策定・実現するためには、アパレル業界において確固たる経営基盤をもつ事業パートナーとの間で業務提携に基づく強固な関係を構築すると共に、資本提携を行うことで、財務体質の強化を図りつつ新たな成長基盤の早期構築を実現することが必要であると判断いたしました。

そして、複数の候補先との接触を断続的に行い、この資本提携、業務提携の両面において当社の事業パートナーとなりうる企業を模索・検討した結果、如意との間で、当社の現状についての認識及び将来の当社、如意共同での成長ビジョンを共有するに至りました。

当社は、提携の一環として如意から資金調達を行うことにより財務基盤の建て直しを図ることができると考えております。また、中国の有力アパレル企業である如意の高品質かつコストメリットのあるアパレル原料及び製品の供給ネットワーク、如意の展開する欧州ブランド、資金力、中国における販売・物流ネットワーク等の経営資源を活用することにより、日本国内のみならずアジア、特に中国を中心とする販売網を構築することが可能であると判断しており、これにより競争環境が激化する日本のアパレル業界において、将来の成長戦略を実現することができると考えております。

かかる、財務体質の強化及び新たな成長基盤の早期構築という両面を実現することが不可欠であるとの認識のもと、当社及びアパレル業界の置かれた現状及び如意との提携内容を勘案した上で割当予定先である如意との協議を重ねた結果、1株当たりの発行価格を120円に決定いたしました。したがって、如意との資本業務提携及び財務基盤強化の実現並びに将来的な企業価値の向上の実現のためには上記発行価格により本件第三者割当を実施することが最善であると考えております。

本議案は、本募集株式の1株当たりの発行価額（120円）が、本件第三者割当にかかる取締役会決議日の直前営業日（以下、直前営業日といいます。）の終値に対し14.89%のディスカウント、直前営業日から1ヶ月遡った期間の終値の単純平均値（160円）に対し25.21%のディスカウント、直前営業日から3ヶ月遡った期間の終値の単純平均値（166円）に対し27.91%のディスカウント、直前営業日から6ヶ月遡った期間の終値の単純平均値（159円）に対し24.52%のディスカウントを行った金額となり、日本証券業協会の定

める第三者割当増資の取扱いに関する指針等に照らせば有利発行に該当するものと判断されることから、本総会でのご承認をお願いするものであります。

株主の皆様におかれましては、以上の趣旨にご賛同いただき、何卒本議案につきご承認賜りますようお願い申し上げます。

第2号議案 取締役3名選任の件

当社と山東如意科技集団有限公司との平成22年5月24日付資本業務提携契約に基づき当社の経営体制の強化と充実を図るために取締役を増員することとし、取締役3名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。以下の取締役候補者全員の選任の効力は、第1号議案が原案のとおり承認可決されること、及び払込金額の総額の払込が実行されることを条件とし、平成22年7月30日の払込期日をもって生じるものとします。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する社株式の数
1	チウ・ヤーフ 邱 亜 夫 (1958年1月19日生)	1992年11月 山東如意毛紡集団有限公司副董事長兼副総経理 1996年9月 山東如意毛紡集団有限公司副董事長兼総経理 1997年12月 山東如意毛紡集団有限公司董事長兼総経理 2002年8月 山東如意毛紡集団有限公司董事長兼総裁 2008年8月 山東如意科技集団有限公司董事長(現任)	0株
2	スン・ウェイイン 孫 衛 嬰 (1971年8月9日生)	2000年3月 山東如意毛紡集団有限公司総経理補佐兼山東濟寧如意毛紡績株式会社副総経理兼技術開発部部長 2000年10月 山東如意毛紡集団有限公司総経理補佐兼山東濟寧如意毛紡績株式会社董事 2003年2月 山東如意科技集団有限公司董事長兼副総裁 2008年8月 山東如意科技集団有限公司董事長兼執行総裁(現任)	0株
3	チウ・チェンラン 邱 晨 冉 (1981年1月19日生)	2007年6月 ベルリン国際服装デザイン代行(深セン)有限公司董事長補佐兼副総経理 2010年3月 山東如意科技集団有限公司副総裁兼香港TMC(アジア)有限公司総経理(現任)	0株

(注) 取締役候補者である邱亜夫氏は、山東如意科技集団有限公司の董事長であり、当社は、山東如意科技集団有限公司との間で平成22年5月24日付で資本業務提携契約を締結しております。

以上

